iriver clix
iriver
取扱説明書

目次

第1章
はじめに

第2章
操作の基本

第3章
iriver clixを使用する

第4章
設定する

第5章
その他の情報

iriver™ clix

目次

第1章 はじめに

付属品の確認

パッケージの内容は予告なく変更される場合があり、図とは異なる場合があります。

各部の名称

イヤフォン端子

リセットボタン

ボリューム

画面

マイク

ダイレクトクリック

ホールドスイッチ

iriver clix

画面に表示される情報

| 音声の録音中 |

現在のステータス

現在時刻

バッテリ状態

12:16 PM

Now Recording

VOICE070116_002

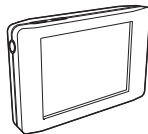
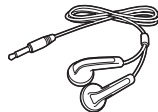
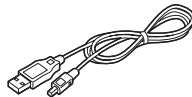
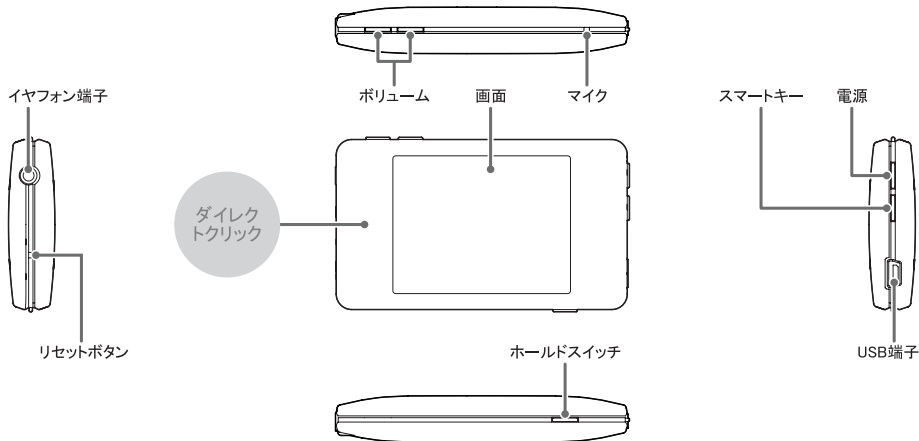
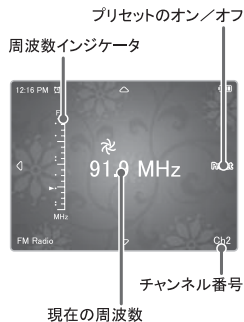
00:03:28 / 19:16:28

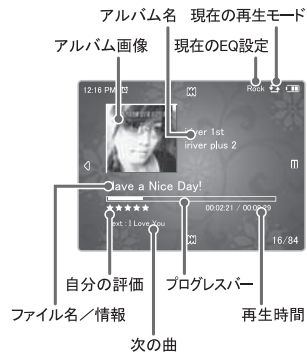
Recordings

Voice-in

録音経過時間

録音ファイル名

録音可能な残り時間

| FM放送受信中 |

| 音楽の再生中 |

ソフトウェアのインストール

iriver plus 3およびWindows Media Player 11は、音楽および映像ファイルを効率的に管理するための統合プログラムです。
iriver plus 3およびWindows Media Player 11でパソコン内の音楽ファイルや画像ファイルをiriver clixに転送します。

iriver plus 3のインストール

1. インストールCDをパソコンにセットすると、インストール画面が表示されます。
2. iriver plus 3を選択して、「Install」ボタンをクリックします。画面上の指示に従って、インストールを完了します。

注意

- iriver plus 3を使用するためのシステム要件
  - Intel® Pentium® II233MHz以上のプロセッサ速度
  - Windows® 98 SE/ME/2000/XP
  - 64MB以上のメモリ
  - 30MB以上のハードディスク空き容量
  - スピーカと16ビットをサポートするサウンドカード
  - MicrosoftInternetExplorerバージョン6.0以降
  - SVGA以上の解像度を持つモニター（解像度1024x768以上）
- iriver plus 3の使用の詳細については、34～36ページを参照してください。
- iriver plus 3の機能を利用してiriver clixにファイルを転送するには、「設定」→「拡張設定」→「送信方法の選択」で接続方式を「MSC(UMS)」に設定します。

Windows Media Player 11のインストール

1. インストールCDをパソコンにセットすると、インストール画面が表示されます。
2. Windows Media Player 11を選択して、「Install」ボタンをクリックします。画面上の指示に従って、インストールを完了します。

注意

- Windows Media Player 11を使用するための最低要件
  - Intel® Pentium® II233MHz以上のプロセッサ速度
  - Windows® XP
  - 64MB以上のメモリ
  - 30MB以上のハードディスク空き容量
  - スピーカと16ビットをサポートするサウンドカード
  - MicrosoftInternetExplorerバージョン6.0以降
  - SVGA以上の解像度を持つモニター（解像度1024x768以上）
- Windows Media Player 11の使用の詳細については、37～39ページを参照してください。
- Windows Media Player 11の機能を利用してiriver clixにファイルを転送するには、「設定」→「拡張設定」→「送信方法の選択」で接続方式を「MTP」に設定します。

iriver™ clix

目次

第2章
操作の基本

iriver clix

電源のオン／オフ

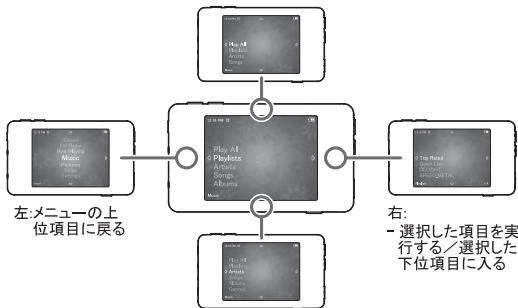
1. [⏻]ボタンを押してオンにします。

2. [⏻]ボタンを押し続けてオフにします。

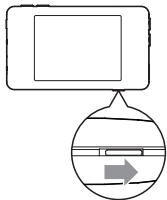
注意

- iriver clixは、電力消費を軽減し、バッテリを長持ちさせる機能が用意されています。
  一定時間操作しないでいると、自動的に電源が切れます。
  この機能の設定については、「設定」→「タイマー設定」→「電源オフタイマー」を参照してください。(→P.31)
- この設定に基づいて、製品の電源をオンにしてバッテリの消費量を変更します。この機能の設定については、[設定] > [タイマー設定] > [電源オフの方法」を参照してください。(31 ページを参照)
  - スリープ
    - 設定した時間が過ぎると、自動的にスタンバイモードになります。
    - このモードでは、バッテリは若干消費されます。
  - 電源オフ
    - iriver clixの電源をオンにしたときに、起動画面が表示されます。
      格納されているファイルをすべて読み込むため、起動に若干時間がかかります。
    - 電源をオフ時は、バッテリは消費されません。

ダイレクトクリックによるメニュー操作

1. iriver clix は、本体画面の上下左右をクリックする、独自の「ダイレクトクリック」システムを採用しています。
   この製品を操作するには、画面の端を上下左右いずれかの方向に押し下げます。

- ボタンに他の機能が割り当てられているときは、その機能を表す文字やアイコンが表示されます。
- [左]長押し:「メインメニュー」に戻ります。
- [右]長押し:音楽再生中に別のメニューに移動していても、再生画面に戻ることができます。
- [右]長押し:コンテンツの再生中にサブメニューを呼び出すことができます。

ホールドスイッチで誤操作を防ぐ

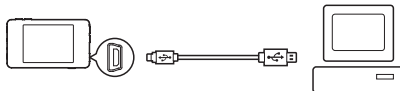
1. 1.ホールドスイッチを右にスライドするとボリューム以外の全ボタンがロックされ、誤操作を防ぎます。

iriver clixの接続

iriver clixへのイヤホンの接続

1. iriver clixのイヤホン端子にイヤホンを接続します。

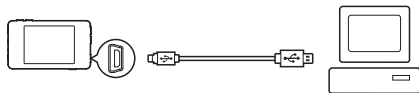
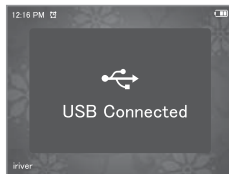
バッテリの充電

1. 付属のUSB ケーブルでiriver clix をパソコンに接続します。

注意

- 内蔵バッテリを完全に充電するには約2 時間かかります。
- 付属のUSB ケーブル以外のケーブルは使用しないでください。誤動作の原因となります。
- USB ケーブルは、パソコン本体のUSB ポートに直接接続してください。PC カードにセットするUSB アダプタや、パソコンから電源供給されるUSB ハブなどの周辺機器に接続した場合、電力不足により充電やパソコンとの接続ができないことがあります。
- パソコンがスタンバイモードに移行すると、iriver clix の充電が行われないことがあります。
- iriver clixの充電は、必ず室温で行ってください。高温または低温になる場所でiriver clixを充電しないでください。
- 充電したバッテリの使用可能時間は、次第に短くなっていきます。
- 2.5 時間で完全に充電されます。（完全に放電し、停止モードになっている場合）
- 充電中にプレイヤーを使用すると、充電時間が長くなる場合があります。

iriver clixの接続

| iriver clixとパソコンを接続する |

1. iriver clixの電源をオンにします。
2. 付属のUSB ケーブルでiriver clix をパソコンに接続します。

3. 画面に「USB で接続中」と表示されます。

iriver clixの接続

| ファイル／フォルダのコピー(リムーバブルディスクとして利用する) |

iriver clixにファイル／フォルダをコピーする

1. 付属のUSB ケーブルでiriver clix をパソコンに接続して、マイコンピュータにiriver clixとして表示されるドライブにドラッグ&ドロップします。

iriver clixからファイル／フォルダを削除する

1. 削除したいファイル／フォルダを選択して、マウスの右ボタンをクリックで表示される「削除」を選択します。
2. 「ファイルの削除の確認／フォルダの削除の確認」ポップアップウィンドウで、「はい」をクリックしてファイル／フォルダを削除します。

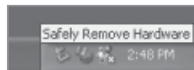
注意

- 必ず適切なUSBケーブルを使用して接続してください。
- データのを転送中は、iriver clixを取り外したり電源をオフにしないでください。データが破損するおそれがあります。

iriver clixの接続

| iriver clixをパソコンから取り外す |

1. タスクバーのアイコンをクリックして、「ハードウェアの安全な取り外し」メニューを使用してiriver clixをパソコンから取り外します。

2. 「停止」ボタンをクリックして、確実に取り外します。

注意

- タスクバー上のアイコンは、オペレーティングシステムによっては表示されない場合があります。表示されていないアイコンを表示するには、「アイコンを表示」をクリックします。
- 「ハードウェアの安全な取り外し」は、Windows ExplorerやWindows Media Playerなどのアプリケーションを使用している間は利用できない場合があります。「ハードウェアの安全な取り外し」を行うには、まずすべてのアプリケーションを閉じてください。
- 「ハードウェアの安全な取り外し」が適切に実行されなかった場合には、数分経ってから再試行してください。
- 「設定」→「拡張設定」→「送信方法の選択」が「MTP」に設定されている場合には、「ハードウェアの安全な取り外し」ポップアップメッセージは表示されません。そのまま取り外してください。

目次

第3章
iriver clixを使用する

iriver clix

その他 | 録音する

音声を録音する

1. 「メインメニュー」→「その他」→「録音」を選択します。
2. 録音画面に「録音待機中」のメッセージが表示されるのを待って、[右]を押して録音を開始します。再度押すと録音を終了します。

サブメニュー

録音スタンバイ状態の時に[右]を長押しするとサブメニューを表示します。

- 録音ファイルを表示: 録音済みのファイルの一覧を表示します。
  [上]／[下]を押してファイルを選択し、[右]を押して再生します。
- ボイス録音設定 :録音時の音質を設定します。
- 音声自動検出 :音声を感知したときのみ録音します。

注意

- 録音中は、音量を変更することはできません。
- 空き容量が不足している、バッテリ残量が不足している場合は録音が開始されません。
- ･録音したファイルは、以下の形式でRecordings／Voiceフォルダに保存されます。
  VOICEYYMMDD_XXX.MP3(YY:年、MM:月、DD:日、XXX:保存番号)
- 1分あたりのファイルサイズは、録音する音質によって異なります。
  低(32Kbps):約250KB　中(64bps):約500KB
  高(128Kbps):約1MB

iriver clix

その他 | アラームクロック

| アラーム時刻設定 |

1. 「メインメニュー」→「その他」→「アラームクロック」を選択します。
2. [右]を押して、アラームクロックをオン／オフにします。

| サブメニュー |

アラーム画面表示中に[右]を押し続けると、サブメニューを表示します。

- アイコン表示 :アイコン表示画面のコントロール(▲▼▲▼、ファイル名など)の表示・非表示を切り替えます。
- アラーム時刻設定 :アラームクロックの時刻を設定します。
  [右]-サブメニューを切り替えます。
  [上]／[下]-サブメニューを設定します。
- クイックアラーム設定 :指定した時間が経過するとアラームが鳴ります。
- アラーム音選択 :再生するアラーム音を選択します。

  アラーム／ミュージック／FMチューナー／FMタイマー録音*から選びます。
  *FMタイマー録音 : 指定した時刻にFM放送を受信し、それを録音することができます。

- アラーム音量 :アラーム音のボリュームを設定します。
- アラーム持続時間 :アラーム音が鳴り続ける時間を指定します。

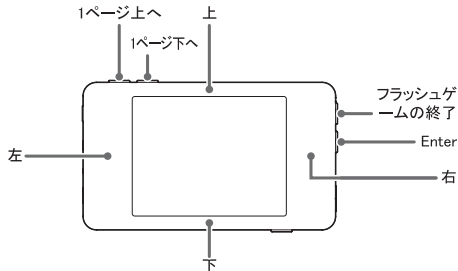
その他 | フラッシュゲームを楽しむ

さまざまなコンテンツやフラッシュゲームを再生することができます。

| フラッシュコンテンツを再生する |

1. 「メインメニュー」→「その他」→「フラッシュゲーム」を選択します。

2. ゲームの一覧で、[上]／[下]を押してコンテンツを選択し、[右]を押してゲームを開始します。

3. フラッシュコンテンツの再生中の基本的な操作は以下の図を参照してください。

注意

- キーの機能は、各コンテンツごとに操作が異なります。
- 音楽の再生中にフラッシュコンテンツを再生すると、音楽が停止してフラッシュコンテンツが再生されます。

その他 | テキストを見る テキストファイルを読むことができます。

| テキストの選択 |

1. 「メインメニュー」→「その他」→「テキスト」を選択します。
2. テキストの一覧で、[上]／[下]を押してファイルを選択し、[右]を押してテキストファイルを表示します。

| テキスト表示中の操作 |

- [上]／[下]を押して、上下にスクロールします。
- [右]を押すと、自動スクロールを開始または停止します。
- [左]を押すと、テキストの一覧を表示します。
- テキストの表示を終了した場合には、最後に表示したページが記憶されます。(最近表示した10個までのテキストファイルの10ページを記憶することができます)

| サブメニュー |

テキスト表示中に[右]を長押しすると、サブメニューを表示します。

- アイコン表示 : テキスト表示中の、コントロール(▲▼▲▼、ファイル名など)の表示・非表示を切り替えます。
- 自動スクロール速度 : 自動スクロール実行時の、スクロール速度を指定します。
- 画面移動設定 : [上]／[下]を押したときに、表示を移動する量を指定します。
- 文字サイズ : 文字サイズを選択します。
- テキスト言語選択 : テキストを表示する言語を指定します。

注意

■ ・自動スクロールは、「画面移動設定」が「%」に設定されているときには無効になります。

iriver clix

その他 | ブラウザ

iriver clix に保存された各種ファイルを直接選択して表示・実行できます。

| ブラウザ |

1. 「メインメニュー」→「その他」→「ブラウザ」を選択します。
2. ファイル(フォルダ)の一覧で、[上]/[下]を押して前/次のファイル(フォルダ)を選択します。
3. [右]を押すと、サブフォルダに移動するか選択したファイルを再生します。

注意

- *Windows Explorerで(iriver plus 3またはWindows Media Player 11を使用せずに)転送したファイルを再生するには、以下の手順に従います。
  - 音楽ファイル
    :「設定」→「拡張設定」→「音楽検索方法」で、タイプを「ツリー構造方式」に設定し、「ミュージック」メニューでファイルを検索します。
    :「その他」→「ブラウザ」でファイルを検索して再生します。
  - 画像ファイル
    :「その他」→「ブラウザ」でファイルを検索して再生します。

| ファイルの削除 |

1. 削除するファイルを選択して、[右]を長押しします。

注意

- 再生中のファイルを削除することはできません。

FM放送を聴く

| FM放送を聴く |

1. 「メインメニュー」→「FMチューナー」を選択します。
2. [上]／[下]を押して、放送局の周波数に合わせます。

| FM放送を受信する |

- [右]を押してプリセットモードを解除します。[上]／[下]を押して前／次放送局の周波数に合わせます。
- [右]を押してプリセットモードを解除します。[上]／[下]を長押しして／次の受信可能な周波数に移動します。
- [右]を押してプリセットモードを選択します。[上]／[下]を押してプリセットした放送局の中から選びます。

| サブメニュー |

FM放送受信中に[右]を長押しすると、サブメニューを表示します。

- 録音 : 受信中のFM放送を録音します。

| サブメニュー |

- FM録音ファイル表示 : 録音済みのファイルの一覧を表示します。
- [上]／[下]を押してファイルを選択し、[右]を押して再生します。FM録音設定 : FM放送の録音時の音質を設定します。
- プリセット登録／プリセット削除 : 受信中の周波数をチャンネルに登録します。周波数がすでに登録済みの場合には、既存のチャンネルは削除されます。
- ステレオ／モノラル : FMの受信モードをステレオ／モノラルに切り替えます。
- オートプリセット : 周波数を自動的にスキャンして、チャンネルに登録します。30までのチャンネルを登録することができます。
- FM地域設定 : 地域の規格に基づいて、周波数範囲を設定します。
  - 韓国/アメリカ : 87.5~108.0MHz
  - 日本 : 76.0~108.0MHz
  - ヨーロッパ : 87.50~108.00MHz

注意

- 録音中は、音量を変更することはできません。
- 空き容量が不足している、バッテリ残量が不足している場合は録音が開始されません。
- ･録音したファイルは、以下の形式でRecordings／FMRadioフォルダに保存されます。
  TUNERYYMMDD_XXX.MP3(YY:年、MM:月、DD:日、XXX:保存番号)
- 1分あたりのファイルサイズは、録音する音質によって異なります。
  低(32Kbps):約250KB 中(64Kbps):約500KB
  高(128Kbps):約1MB

再生画面へ戻る

| 音楽の再生画面を表示します |

1. 「メインメニュー」→「再生画面へ戻る」を選択します。
2. 現在再生中の曲の画面が表示されます。

注意

■ *[右]音楽の再生中にメニュー操作を行っている場合、[右]長押しで再生画面に戻ることができます。

音楽を聴く

| 音楽を再生する |

1. 「メインメニュー」→「ミュージック」を選択します。
2. [上]／[下]を押して曲を探し、[右]を押して再生します。

| 音楽再生中の操作 |

- 「+」／「−」ボタンを押して、音量を調節します。
- 曲の再生中に[右]を押すと、再生を一時停止／再開します。
- 曲の再生中に、[上]／[下]を長押しすると、早送りまたは巻き戻し再生を行います。
- 曲の再生中に[上]／[下]を押すと、前／次の曲を再生します。

注意

- 連続再生時間:24時間(128Kbps、44.1KHzのMP3ファイルで音量レベル20、EQ「Normal」、画面オフの場合)
- 検索結果は、「設定」→「拡張設定」→「音楽検索方法」の設定によって異なります。
  - DB方式 : マイプレイリスト、アーティスト、タイトル、アルバムおよびジャンルでファイルを検索します。
  - ツリー構造方式 : 曲をフォルダごとに検索します。
- プレイリストは、iriver plus 3またはWindows Media Player 11で管理することができます。

| サブメニュー |

曲の再生中に[右]を長押しすると、サブメニューを表示します。

- 再生モード : 再生順序を決定する再生モードを選択します。
- クイックリストへ追加 : 選択した曲をクイックリストに追加します。
- EQ選択 : 再生される音質を設定できます。設定したEQは画面に表示されます。
- 自分の評価 : 再生中の曲の評価を、★の数(★〜★★★★★)で設定します。
- 曲を購入 : パソコンと接続したときに、この操作を実行した楽曲の購入ができます。
  ※ 対応した配信サービスとソフトウェアが必要になります。
  - 「設定」→「拡張設定」→「送信方法の選択」が「MTP」に設定されているときにのみ表示されます。
  - iriver clixをパソコンに接続しているときに、支払いはWindows Media Player 11を使用して行うことができます。
- 早送り／巻き戻し速度 : 早送りおよび巻き戻しの速度を設定します。
- 再生速度 : 再生する速度を設定します。
- 歌詞表示 : 歌詞の表示／非表示を切り替えます。曲のファイルに歌詞情報が含まれている場合にのみ使用できます。
  ※ 韓国語のみサポートしています。

注意

- 「設定」→「拡張設定」→「音楽検索方法」が「ツリー構造方式」に設定されている場合は、「クイックリストへ追加」および「自分の評価」は表示されません。

iriver clix

画像を見る

| 画像を表示する |

1. 「メインメニュー」→「写真」を選択します。
2. [上]／[下]を押して、すべて再生、画像プレイリスト、または写真メニューから表示したい画像を検索します。「写真」を選択した場合は、保存されている画像のサムネイルとファイル名が表示されます。
3. ファイルを選択して[右]を押すと、画像を全画面表示します。

| 画像の表示中の操作 |

- 画像の再生中、[右]を押すとスライドショーを開始または停止します。
- 画像の再生中に[上]／[下]を押すと、前／次の画像を再生します。

| サブメニュー |

画像の表示中に[右]を長押しすると、サブメニューを表示します。

- アイコン表示 : 表示中の、コントロール(▲▼▲▼、ファイル名など)の表示・非表示を切り替えます。
- 画像表示時間 : スライドショーの実行時に、各画像が表示される時間を指定します。
- スライド表示効果 : スライドショーのときのフェード効果を選択します。
- 壁紙に設定 : 表示中の画像を壁紙に設定します。

iriver clix

動画を見る

| 動画を再生する |

1. 「メインメニュー」→「ビデオ」を選択します。
2. ビデオの一覧で、[上]／[下]を押してファイルを探し、[右]を押します。

| 動画再生中の操作 |

- 「+」／「−」ボタンで、音量を制御します。
- 再生中に[右]を押すと、ビデオを一時停止／再開します。
- 再生中に、[上]／[下]を長押しすると、早送りまたは巻き戻し再生を行います。

| サブメニュー |

ビデオの再生中に[右]を押し続けると、サブメニューを表示します。

- 早送り／巻き戻し速度 : 早送りおよび巻き戻しの速度を設定します。
- レジューム : 動画の再生を停止した位置を記憶しておき、次回再生時に続きを再生します。
- 連続再生:フォルダ内にある動画ファイルに連続したファイル名を付けると、その順番どおりに再生します。

注意

- 連続生時間 : 5時間(320x240@15fpsのaviビデオ、384kbpsの音声、128kbpsで44.1KHzのMP3の場合)
  最大再生時間は、動画のファイルタイプによって異なります。

その他のコンテンツの再生

| ポッドキャストファイルの再生 |

ポッドキャストコンテンツを再生するには、「設定」→「拡張設定」→「送信方法の選択」を選択して、「MSC(UMS)」に設定します。

ポッドキャストとは?

ポッドキャストは、放送されるスケジュールを待つことなくユーザーが好みの番組をダウンロードすることができる新しいカスタマイズ可能なパーソナルメディアです。tポッドキャストによってポータブルメディアプレイヤーのユーザーは、ニュース、ドラマやその他のメディアコンテンツなど、さまざまな種類の音声およびビデオファイルを入手することができます。詳しくは、http://www.podcastready.comを参照してください。

ポッドキャストファイルをiriver clixに転送する

ポッドキャストファイルをiriver clixに転送するには、ポッドキャストManagerを使用します。このアプリケーションは、iriver plus 3のポッドキャストアイコンから使用します。

ポッドキャストオーディオファイルを再生する

1. 「メインメニュー」で「ミュージック」→「ポッドキャスト」を選択します。
2. [上]／[下]を押してダウンロードしたオーディオファイルを選択し、[右]を押して再生します。

ポッドキャストの復元

iriver clixをフォーマットすると、ポッドキャストのシステムファイルはすべて削除されます。これらのファイルを復元するには、「Recoveringポッドキャスト」メニューを使用します。

1. iriver clixをUSBケーブルを使用してパソコンのUSB端子に接続したら、iriver plus 3を実行します。
2. 「ツール」→「ポータブルデバイス」→「Recoveringポッドキャスト」を選択して、復元処理を開始します。
3. 復元処理が正常に完了したら、iriver clixをパソコンから切断し、再度接続します。iriver clixにポッドキャストアイコンが表示されます。

| オーディオブックファイルの再生 |

コンテンツを再生するには、「設定」→「拡張設定」→「送信方法の選択」を選択して、「MTP」に設定します。

オーディオブックとは?

オーディオエンターテイメントおよび教育プログラムをリードする企業であるオーディオブックは、のべ80,000時間を超えるさまざまなオーディオプログラムを提供しています。詳しくは、http:／／www.オーディオブック.comを参照してください。

オーディオブックファイルをiriver clixに転送する

オーディオブックファイルをiriver clixに転送するには、オーディオブックManagerを使用する必要があります。詳細については http//www.audible.comを参照してください。

オーディオブックファイルの再生

1. 「メインメニュー」で「ミュージック」→「オーディオブック情報」を選択します。
2. [上]／[下]を押してダウンロードしたファイルを選択し、[右]を押して再生します。

サブメニュー

オーディオブックファイルの再生中に[右]を長押しすると、サブメニューを表示します。

- 検索タイプ : 検索の方法を「セクション」または「ブックマーク」に設定します。
- ブックマークに追加 : お気に入りのポイントをブックマークに追加します。
- ブックマーク削除 : 現在のブックマークを削除します。(これらのメニューを使用するには、検索タイプを「ブックマーク」に設定する必要があります。
- 再生速度:ファイルの再生速度を設定します。
- オーディオブック情報:再生中のオーディオブックファイルの情報を表示します。

目次

第4章
設定する

設定する

iriver clix の各種機能を用途に合わせて設定できます。
メニューの構成は、ファームウェアのバージョンによって異なる場合があります。

| 日付と時刻 |

- 日付と時刻 : 現在の時刻と日付を設定します。

| サウンド設定 |

- カスタムEQ : 各周波数範囲のレベルを変更して、独自のイコライザ設定を作成します。
- SRSWOWHD : 3Dサウンド効果のレベルを設定します。
  - SRS : SRS3Dサウンド効果をカスタマイズします。
  - TruBass : バスサウンドレベルをカスタマイズします。
  - FOCUS : サウンドの明瞭さを設定します。
  - WOW : イヤフォンのモデルに合わせて適切なブーストレベルを設定します。
  - Definition : 小さくなったサウンドを元のレベルまで復元します。
- フェードイン : 再生を開始したときに、音量を徐々に大きくします。

| 画面設定 |

- 画面の向き : 画面を90度回転します。
- 画面パターン : 画面パターンの設定を行います。
- 画面の明るさ : 表示の明るさを変更します。
- テーマ : スクリーンセイバーを選択します。
- フォント : 表示するフォントを変更します。

※ 適切な復元をサポートするには、テーマとフォントを設定するときに、「拡張設定」→「USB接続選択」を「電源&データ」に設定します。

| スマートキー |

スマートキーに割り当てる機能を設定します。

- A-B区間リピート : ポイントAとBの間を繰り返し再生します。
- メインメニュー : iriver clixの操作中に「メインメニュー」に戻ります。
- 再生／停止 : 曲またはビデオファイルを再生／停止します。
- シャッフル : 音楽ファイルをランダムに再生します。
- 画面の向き : 画面を90度回転します。
- 録音スタート／停止 : 録音を開始／停止します。
- 画面のON／OFF : 表示のオンとオフを切り替えます。

iriver clix

設定する

タイマー設定

＊FMタイマー録音についてはP.19をご覧ください。

- 電源オフタイマー : 何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにします。
- スリープ : 設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにします。
- バックライト設定 : 何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的にバックライトを消灯します。

拡張設定

- 言語設定 : メニュー表示などに使用する言語を設定します。
- 並べ替え : ファイルの順序を決定します。
- テキストスクロール速度 : ファイル名が長く、画面に一度に表示できない場合に文字がスクロールされる速度を設定します。
- データベースの更新 : iriver clix がデータベースのエラーで楽曲を認識できなかった時に使用します。
- USB接続選択 : パソコンとのUSB接続タイプを選択します。
  - 電源&データ : USB接続したときに、iriver clixのパソコンへの接続も行います。
  - 電源＆再生 : USB接続を行ったとき、「USB接続」メッセージが「メインメニュー」に表示されます。「USB接続」を選択して[右]を押すと、iriver clixがパソコンに接続されます。
- フォーマットする : iriver clix を初期化します。保存されたファイルのすべてが削除されます。
- 音楽検索方法 : 音楽を検索する方法を選択します。
  - DB方式 : ID3、タグまたはプレイリスト機能を使用して、アプリケーション(iriver plus 3、Windows Media Player 11)で転送された音楽を検索します。

拡張設定

  - ツリー構造方式 : WindowsExplorerで転送された音楽ファイルを検索します。
    ※ *デフォルトの検索方法は「DB方式」に設定されています。
- 送信方法の選択 : パソコンへのファイル転送のタイプを選択します。
  ※「送信方法の選択」を変更すると、iriver clix内のすべてのデータが削除されるため、重要なデータが削除されないように注意してください。
  - MSC(UMS) :iriver plus 3を使用して、MSC接続タイプでファイルを転送します。
    ※ *MSC(MassStorageClass)は、従来からあるUMSタイプです。
  - MTP : Windows Media Player 11を使用して、MTP接続タイプでファイルを転送します。
- 電源オフの方法 : プレイヤーの電源をオフにする方法を選択します。
  - スリープ : iriver clixの電源をオンにしたときに、最後に使用していた機能が表示されます。
  - 電源オフ : iriver clixの電源をオンにしたときに、起動中画面が表示されます。格納されているファイルをすべて読み込むため、起動に若干時間がかかります。
- システム情報 : iriver clixのシステム情報を表示します。
- 初期設定に戻す : iriver clixを工場出荷時の設定にリセットします。

Copyrights

- Copyrights : iriver clixの情報を表示します。

目次

第5章
その他の情報

iriver plus 3を使用する

iriver clixをiriver plus 3に接続するには、「設定」→「拡張設定」→「送信方法の選択」を選択して、「MSC(UMS)」に設定します。

| ライブラリへのメディアの追加 |

1. 初めてiriver plus 3を実行したときには、メディアの追加ウィザードが開始します。
2. パソコンの画面上の指示に従って、音楽や画像などのメディアファイルをライブラリに追加します。

| CDから曲を録音する |

1. オーディオCDをCDドライブにセットして、iriver plus 3を実行します。
2. iriver plus 3で、「音楽」→「CD」からチェックボックスを選択して、左下にある「CDリッピング」をクリックします。
3. 曲を録音したら、「すべての音楽」を選択して録音した曲がライブラリに追加されているかチェックします。

iriver plus 3を使用する

| メディアをiriver clixに転送する |

iriver plus 3を使用する

1. iriver clixをUSBケーブルを使用してパソコンのUSB端子に接続したら、iriver plus 3を起動します。
2. 転送するファイルの横にあるチェックボックスを選択して、[ ]をクリックします。
3. 選択したファイルの転送が開始され、進行状況が左下の「ステータス」ウィンドウに表示されます。
4. 選択した曲がライブラリに追加されます。

WindowsExplorerを使用する

1. USBケーブルを使用して、パソコンのUSB端子にiriver clixを接続します。
2. コンテンツを以下の適切なフォルダにコピーします。
   - テキスト : iriver clix/Textフォルダ
   - 音楽 : iriver clix/Musicフォルダ
   - 画像 : iriver clix/Picturesフォルダ
   - ビデオ : iriver clix/Videoフォルダ

注意

- サポートされるファイル形式は以下の通りです。

タイプ	拡張子	フォーマット	
フラッシュ	SWF	フラッシュファイルタイプ	AdobeFlashLite2.1
ゲーム		フレームレート	15フレーム／秒未満
		音声	ADパソコンMまたはMP3 128Kbps, 44.1KHz未満
テキスト	TXT	Unicodeテキスト, ローカルコードテキスト	
音楽	MP3, WMA	8〜320Kbps	
	OGG	Q1–Q10	

タイプ	拡張子	フォーマット	
画像	JPG	BaselineJPG(プログレッシブJPGはサポートしていません)	
動画	AVI	動　画	MPEG4SP(シンプルプロファイル), 30フレーム／秒未満. 2Mbps
		解像度	QVGA(320X240)
		音　声	320KbpsまでのMP3をサポート, 44.1Khzを推奨, CBR
	WMV	動　画	WMV9SP, 30フレーム／秒未満. 768Kbps
		解像度	QVGA(320X240)
		音　声	320KbpsまでのWMSをサポート

iriver plus 3を使用する

| ディスクの初期化 |

1. iriver clixをUSBケーブルを使用してパソコンのUSB端子に接続したら、iriver plus 3を実行します。
2. 「ツール」→「プレーヤー」→「プレーヤーの初期化」を選択し、初期化を確認するメッセージが表示されたら「開始」をクリックします。
3. 初期化処理が完了し、iriver clixがパソコンから切断されます。

注意

- フォーマットされたファイルは修復できなくなるため、初期化を行う前に必要なファイルはバックアップしておく必要があります。

| ファームウェアのアップグレード |

1. iriver clixをUSBケーブルを使用してパソコンのUSB端子に接続したら、iriver plus 3を実行します。
2. 「ツール」→「プレーヤー」→「ファームウェアアップグレード」を選択して、画面上の指示に従ってアップグレードを完了します。

注意

- ファームウェアのアップグレードファイルをダウンロードしている間は、iriver clixをパソコンから取り外さないでください。ダウンロードが完了したら、ケーブルを切り離してファームウェアのアップグレードを有効にしてください。
- インストールされているファームウェアが最新バージョンのものである場合には、最新バージョンであることを確認するメッセージが表示されます。
- iriver clixをパソコンに接続したとき、最新のファームウェアがある場合には、自動的に指示のメッセージが表示されます。

Windows Media Player 11の使用

iriver clixをWindows Media Player 11に接続するには、「設定」→「拡張設定」→「送信方法の選択」を選択して、「MTP」に設定します。

| ライブラリへのメディアの追加 |

1. 初めてWindows Media Player 11を実行したときには、メディアの追加ウィザードが開始します。
2. パソコンの画面上の指示に従って、音楽や画像などのメディアファイルをライブラリに追加します。

| CDから曲を録音する |

1. オーディオCDをCDドライブにセットして、Windows Media Player 11を実行します。
2. Windows Media Player 11から「音楽の取り込み」タブを選択します。録音する曲の横にあるチェックボックスを選択して、左下にある「取り込みの開始」をクリックします。
3. 録音された曲は、「マイドキュメント」→「マイミュージック」に格納され、自動的にライブラリに追加されます。

Windows Media Player 11の使用

| メディアをiriver clixに転送する |

1. iriver clixをUSBケーブルを使用してパソコンのUSB端子に接続したら、Windows Media Player 11を実行します。
2. パソコンでファイルを選択したら、右側のペインにドラッグ&ドロップします。
3. 「同期の開始」をクリックしてファイルの転送を開始します。
4. 選択した曲がライブラリに追加されます。

注意

- サポートされるファイル形式は以下の通りです。

タイプ	拡張子	フォーマット	
フラッシュ	SWF	フラッシュファイルタイプ	AdobeFlashLite2.1
ゲーム		フレームレート	15フレーム／秒未満
		音声	ADパソコンMまたはMP3 128Kbps, 44.1KHz未満
テキスト	TXT	Unicodeテキスト, ローカルコードテキスト	
音楽	MP3, WMA	8〜320Kbps	
	OGG	Q1–Q10	

タイプ	拡張子	フォーマット	
画像	JPG	BaselineJPG(プログレッシブJPGはサポートしていません)	
動画	AVI	動　画	MPEG4SP(シンプルプロファイル), 30フレーム／秒未満. 2Mbps
		解像度	QVGA(320X240)
		音　声	320KbpsまでのMP3をサポート, 44.1Khzを推奨, CBR
	WMV	動　画	WMV9SP, 30フレーム／秒未満. 768Kbps
		解像度	QVGA(320X240)
		音　声	320KbpsまでのWMSをサポート

Windows Media Player 11の使用

| ディスクの初期化 |

1. iriver clixをUSBケーブルを使用してパソコンのUSB端子に接続したら、Windows Media Player 11を実行します。
2. 「iriver clix」を選択してから、マウスの右ボタンをクリックして「Format」を選択します。初期化を確認するメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。
3. 初期化処理が完了し、iriver clixがパソコンから切断されます。

注意

- フォーマットされたファイルは修復できなくなるため、初期化を行う前に必要なファイルはバックアップしておく必要があります。

| ファームウェアのアップグレード |

1. USBケーブルを使用してパソコンのUSB端子に接続してから、iriverのWebサイトに移動して新しいファームウェアのアップグレードファイルをダウンロードします。
2. ファイルをiriver clixにコピーしてケーブルを外し、アップグレード処理を開始します。

注意

- ファームウェアのアップグレードファイルをコピーしている間は、iriver clixをパソコンから切断しないでください。
- Windows Media Player 11を使用しているときには、インストールCDの「iriver Firmware UPdater」を使用してファームウェアをアップグレードするのが便利です。

著作権/認証/商標/免責

著作権

iriverLimitedは、このマニュアルに関連するすべての特許権、商標権、著作権および知的所有権を保有しています。iriverLimitedによる承認なしに、このマニュアルのいかなる部分もコピーまたは複製してはなりません。
このマニュアルのいかなる部分も、不正に使用した場合には罰せられることがあります。知的所有権を有するソフトウェア、音声およびビデオは、著作権法および国際法で保護されています。
このiriver clixで作成したコンテンツの複製または配布は、ユーザーの責任において行ってください。
例として使用した会社、組織、iriver clix、人物および出来事は、実在するものではありません。
当社は、このマニュアルに記載されたいかなる会社、組織、iriver clix、人物および出来事とも関係するものではなく、関係を持つと推測されるものでもありません。
ユーザーは、著作権および知的所有権を遵守する責任を負います。

認証

MIC, FCC, CE

商標

Microsoft、WindowsおよびWindows Mediaは、Microsoft Corporationのアメリカ合衆国またはその他の国(もしくはアメリカ合衆国およびその他の国)における登録商標または商標です。
SRS WOW HD is a trademark of SRS Labs, Inc.
WOW technology is incorporated under license from SRS Labs, Inc.

免責

メーカー、輸入業者および販売業者は、いずれも、人体への傷害またはユーザーの誤使用や不適切な操作によって発生した損害を含む任意の損害について、責任を負うものではありません。
このマニュアルに記載された情報は、現在のプレイヤーの使用に基づいて作成されたものです。
製造元であるiriver Limitedは、iriver clixに新たな機能を随時追加しており、今後新しい技術を導入する場合があります。
すべての基準は、予告なく任意の時期に変更されることがあります。

ユーザー登録／カスタマーサポート

製品のサポート、各種アップデートサービスなどをご提供するため、ユーザー登録を行っていただくようお願いします。
ユーザー登録は、iriver のWeb サイト(http://www.iriver.co.jp)で行うことができます。

カスタマーサポート

製品保証書の記入事項
本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より[購入日]と[販売店印]欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

アイリバージャパン サポートセンター　電話0570-002-220
受付:月曜～金曜／10:00～18:00
E-mailでのお問い合わせはホームページのメールフォームをご利用ください。

iriver clix

安全に使用するために

iriver clixの安全について

- 静止画を長時間表示したままにすると、残像が現れることがあります。
- デバイス内にCD以外のものを入れないでください。
- プレイヤーの上に重いものを置かないでください。
- 雨(水)、飲み物、化学物質、化粧品などがプレイヤーにかからないようにしてください。
- 湿度、ほこり、煙が多い場所など、厳しい環境を避けてください。
- 直射日光および極端な高温または低温は避けてください。
- 磁石、TV、モニター、スピーカなどの磁気を帯びたものの近くにiriver clixを置かないでください。
- 許可なくプレイヤーを分解、修理または改造しないでください。
- 化学物質や溶剤を使って清掃しないでください。
- 落下させたり衝撃を与えないでください。
- 2つのボタンを同時に押さないでください。
- データの転送中にUSBケーブルを抜かないでください。

安全に使用するために

| その他 |

- 自転車や自動車の運転中、または動力式の乗り物の操作中は、ヘッドフォン／イヤホンを使用しないでください。危険であり、地域によっては法に触れる場合があります。
- 耳鳴りなどがする場合には、音量を小さくするかプレイヤーの使用を中止してください。
- 歩行中、特に横断歩道の通行中は音量を小さくしてください。
- 大音量で長時間、ヘッドフォン／イヤホンで音楽を聴かないでください。
- ヘッドフォン／イヤホンを大音量で使用しないでください。
- ヘッドフォン／イヤホンのコードは、近くのものに絡んだりしないように処理してください。
- ヘッドフォン／イヤホンをしたまま眠らないでください。ヘッドフォン／イヤホンを過度に長時間使用しないでください。
- iriver clixは、パソコン背面のUSBポートに接続するようにしてください。
- 個人が組み立てたパソコンによっては、USBポートが正常でないために故障の原因となる場合があります。

トラブルシューティング

| チェック事項 |

- プレイヤーの電源がオンにならない。
  - バッテリが空になっていないかチェックします。USBケーブルを使用してiriver clixを充電し、再度チェックしてください。
  - 細くて先の尖ったもの(たとえば伸ばしたクリップなど)をリセット穴に差し込んで、装置をリセットします。
- 電源に接続しても、iriver clixを充電できない。
  - USBケーブルがしっかりと接続されているかチェックします。
- USBケーブルを使用してiriver clixを正常に接続することができません。
  - USBケーブルがしっかりと接続されているかチェックします。
- LCDディスプレイが頻繁にオフになる。
  - 節電のために、LCDは指定された時間が経過するとオフになるように設計されています。
    時間を「設定」→「タイマー」→「バックライト設定」で設定します。
- ラジオの受信状態が悪く、ノイズが大きい。
  - イヤホンが接続されているかチェックします。
    (イヤホンはアンテナとして機能します)
  - プレイヤーとイヤホンの位置を調整します。
  - 付近にある電子機器をオフにして、干渉を防止します。
- 音声が再生されない。
  - 音量が「0」に設定されていないかチェックします。
  - イヤホンのプラグまたは接続端子が汚れていないかチェックします。
  - 音楽ファイルが破損していないかチェックします。
- フォーマット後のメモリ容量が減っている。
  - メモリ容量は、オペレーティングシステムによって異なる場合があります。
- Windows Media Player 11がインストールできない。
  - Windows®XPを使用しているかチェックします。
    Windows Media Player 11は、Windows®XPのみをサポートしています。Windows®XP以外を使用している場合は、iriver plus 3またはリムーバブルディスクを使用してファイルを転送します。